

期待通り、**PTW**
予想以上。

新卒2年目の挑戦 テスト自動化への歩み

2025年6月27日

ポールトゥウィン株式会社 QAソリューション事業部

長坂明俊



INDEX

自己紹介

自動テストとの出会い

実践の歩み

直面した課題

ChatGPTに聞いてみた

今後の展望





長坂明俊

Akitoshi Nagasaka

社会人歴

2年目

趣味

筋トレ、ラジオ、ゲーム

担当案件

車のサブスクに関するWeb検証

座右の銘

清濁併吞（良いも悪いも全て受け入れる）

自動テストとの出会い





Autify

- ✓ 当時担当した案件で導入されていた
- ✓ 回帰テスト（リグレッションテスト）の自動化に使用
- ✓ ノーコードで直感的に操作できた点が印象的

この経験が、自動テストに関心を持つきっかけになった

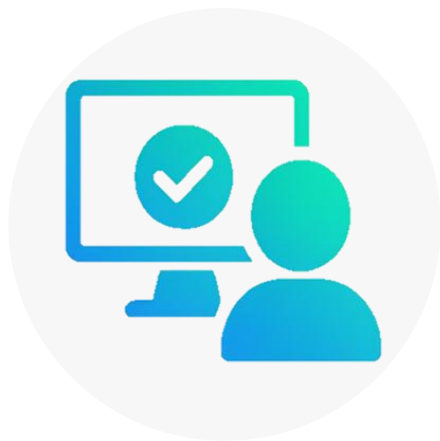
MagicPod、Autify、mablなどの自動化ツール研修を実施

初級～上級者向けまで段階的なカリキュラムを用意

● 研修を通じて得られた気づき

- ・ シナリオの準備が複雑なものほど、**AIによるテスト結果の判定ミスが少ない**
- ・ シナリオの準備が複雑なものほど、**プログラミングの知識が必要**
- ・ シナリオの準備が感覚的にできるものほど、**シナリオの修正が簡単**





案件内でテスト自動化ツールの
知識を持った人材が少ない



知識を持った人材を
育成する必要がある



日々の取り組みを評価され、
任せてもらうことに！

実践の歩み



01



事前準備

使用ツールの機能や構成を確認し、
最低限の知識レベルを整える

02



シナリオ作成方法

操作フローに沿って、
テストシナリオを構築する手順を理解

03



実行後の処理

テスト結果の確認方法や
結果の修正手順を把握する

テスト自動化ツールで使用する
アカウント作成方法



シナリオ作成時に必要な
基本操作



シナリオの複製方法



他ツールにも触れたことで広がった視野



研修での気づき

担当案件では使用していない MagicPod や mabl にも研修を通じて触れる機会があり、各ツールの特長や思想の違いに触れられた。

“違い”に気づく目線

「ツールごとの得意分野」や「操作設計の違い」に気づいたことで、目的に応じて最適なツールを選ぶ視点が育まれたと実感。

今後の活かし方

今後、別案件に携わる際や新しいツール導入に関わる場面でも、この比較経験が大きな武器になると感じている。

担当案件の自動テスト実施ルールを把握！

お客様と仕様や実施ルール、環境・実行条件の整理など

綿密なコミュニケーションをとり、リグレッションテストを実行中！

直面した課題



技術的な課題に直面して、乗り越える必要があったこと



自動化ツールの理解不足

- 「そもそもどうやって自動化するのか」「どこまでできるのか」が曖昧な状態だった。
- 実行ツールの仕様や操作の流れを体系的に理解する必要があった。



テスト対象システムの理解不足

- 自動テストの対象となる画面やシナリオを、構造レベルで把握できていなかった。
- 「どの操作にどの設定が必要か」「AIにどう指示すべきか」が不明確で、正確なシナリオ作成に支障。



プログラミングスキルの不足

- テスト失敗時に、修正が必要なコードの意味が理解できず、対応に時間がかかってしまった。
- 自身でコードの意図を読み取れるようになることが急務だった。

業務・プロセス上で感じたリアルなつまずき



テスト失敗時の原因切り分けが難しい

- バグによるものか、テスト自体の不備か**判断がつきにくい場面**がある。
- この判断には、仕様理解や過去の知見など「**経験に基づいた判断力**」が不可欠。



テスト更新作業に追われがち

- 仕様変更やUI変更などにより、シナリオの更新頻度が高くなり、**日々の業務を圧迫**。
- 更新作業に時間を取られ、**本来集中したい検証や改善にリソースが割けない状況**も。

チーム内コミュニケーションで感じた壁



自分の判断に自信が持てず、独力で進めづらい

- 業務に対する不安感があり、「これで合っているのか？」という迷いが常につきまとう。
- **自信のなさ**から、作業に時間がかかったり、確認の回数が増えたりする場面も。



テストの状況説明に手間がかかり、気軽に質問しづらい

- 失敗の報告や質問には「どのシナリオの何番」「成功時との比較」など説明が多く必要。
- 結果的にバグチケットのような**情報量の相談**になりがち。

「聞くレベルの質問かな？」と考え、聞きづらいことがあった。

ChatGPTに聞いてみた



テストに関する質問が
伝えづらい・・・

プログラミングスキルが
不足している・・・

テスト更新作業に
追われてしまう・・・



プログラミングスキルが不足している・・・



実践的なサンプルを模倣しつつ学習しましょう。

YouTubeやUdemy、社内のペアプログラミングなどを活用して
スキルアップするのがおすすめです。

はい、頑張ります・・・



テストの更新作業に追われてしまう・・・



共通するテストロジックやデータは、関数やモジュールとして再利用可能にしましょう。

そうすることで、修正すべき箇所を絞り込みやすくなります。UIテスト（E2E）に

過度なロジックを詰め込まず、ビジネスロジックはAPIやユニットテストに分けて設計しましょう。

結果として、仕様変更にも強い構造が実現できます。



ムズカシソウ・・・



テストに関する質問が伝えづらい・・・



「前提 → 問題 → 確認したいこと」の順に整理して質問すると伝わりやすいです。

「恥ずかしい質問もOK」という雰囲気づくりも大事。

テスト更新の効率化と質問しやすい環境はセットで改善できます。

これにより、スピードも品質もぐっと向上します！

アドバイスまでいただき、ありがとうございます・・・



● 現在実践していること



質問する際に画面キャプチャを添えるよう徹底

状況を正確に伝えることで、やり取りをスムーズにする工夫



「恥ずかしさよりも学ぶ姿勢」を優先

聞くことをためらわず、覚悟を持って成長に向き合う

● 今後取り組むこと



テストデータセットへの理解深化

実務の理解やテストの品質向上につなげる



プログラミングの基礎力向上

テスト設計力や不具合再現の精度向上を目指す

今後の展望



気づきは、自分の変化のきっかけになり、誰かの助けにもなる

ツール比較で得た視点



複数の自動化ツールを試したことで、
機能差や課題感を実感できた。
ツール選定や運用に活きる知見。

会話による理解深化



特に経験者からの実例や
背景を聞くことで、文脈理解が
進みやすく効率的だった。

足跡を残す価値



未経験者にとって、自分のメモや
手順が役立つことを実感。
ナレッジ共有の意義を感じた。

今後、伸ばしていきたいスキルと挑戦したいこと

コード理解 × 自動化知識 × ナレッジ展開 ——
“個人の成長がチームに広がる”ことを意識して取り組んでいきたい。

01

まずは「コードを読める力」を優先的に身につける

ー テストや仕様理解の解像度を上げるための土台として

02

自動化ツールに対する理解を深める

ー より効率的なテストシナリオの作成や提案にチャレンジする

03

未対応領域の自動化にも踏み込む

ー まだ自動化されていない領域のテストシナリオ作成にも取り組み、知識と経験を蓄積

04

周囲にも良い影響を与えられる存在になる

ー 自分だけで完結せず、周囲の人の理解も深められるようなナレッジ共有を目指す



APPENDIX



会社概要

商 号 ポールトゥウィン株式会社 (Pole To Win, Inc.)

代 表 代表取締役 CEO 橘 鉄平 代表取締役 COO 志村 和昭

住 所 本社：愛知県名古屋市千種区今池 1-5-9 新宿オフィス：東京都新宿区西新宿 2-4-1 新宿 NS ビル 14F

設 立 1994年1月20日

資 本 金 3,000 万円

従業員数 4,977 名（2024 年 4 月現在）

事 業 デバッグ事業・ネットサポート事業・ソフトウェアテスト事業

加盟団体 一般社団法人 日本デジタルトランスフォーメーション推進協会 / 一般社団法人 コンピュータエンターテインメント協会
一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会 / 公益社団法人 日本広告審査機構 他

全国 **20** 拠点
約 **5,000** 名
が在籍

北海道エリア

- ・札幌第一センター
- ・札幌第二センター
- ・札幌第三センター

中部・近畿エリア

- ・名古屋センター
- ・久屋大通センター
- ・京都センター
- ・瑞穂センター
- ・大阪センター

東北・北陸エリア

- ・仙台センター
- ・八戸センター
- ・新潟センター

首都圏エリア

- ・秋葉原センター
- ・上野センター
- ・新宿センター
- ・モバイルセンター
- ・甲府センター

九州エリア

- ・博多センター
- ・北九州センター
- ・大分センター
- ・佐賀センター

ご清聴ありがとうございました

Thank you for your kind attention.





RECRUIT

<https://recruit.ptw.inc/>



CORPORATE

<https://www.ptw.inc/>



SERVICE

<https://www.service.ptw.inc/>

お問い合わせ

資料請求・サービス詳細・お見積依頼など、
お気軽にお問い合わせください。

TEL

03-6625-8331

MAIL

marketing@ptw.inc